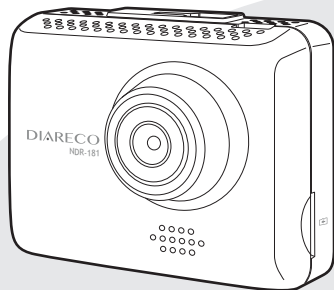


DIARECO

ワンボディー型ドライブレコーダー
NDR-181



取扱説明書 兼 保証書



このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本書は車載用ドライブレコーダー本体およびシステムに関する取扱説明書です。

- ご使用前には、本書をよくお読みの上、記載された内容にしたがって正しくご使用ください。
- 裏表紙の保証書に「お買い上げ日・販売店名」などが記入されているか必ずお確かめの上、本書とともに大切に保管してください。



事故が発生した場合、録画データが上書きされないよう電源をオフにし、microSDHCカードを抜いて保管することをお勧めします。

1812107V1

目次

はじめに

- 免責事項／使用前の注意 1
- 使用上の注意 2

製品内容

- 内容物 5
- 各部の名称 6

取り付け方法

- 取り付ける前に必ずお読みください 7
- 取り付け方
 - ・ カメラを取り付ける 8
 - ・ シガーソケットへの接続 10
 - ・ シガー電源アダプターケーブルの配線 10
 - ・ 映像を確認して、角度を調整する 11

基本動作説明

- 起動する
 - ・ 電源をオンにする 12
 - ・ 起動時に確認すること 12
 - ・ 動画モードで録画する 13
 - ・ 電源をオフにする 14
 - ・ リセットする 14
 - ・ アイコン一覧 14
- ファイルの再生／削除
 - ・ 再生モードに切り替える 15
 - ・ ファイルを再生する 16
 - ・ ファイルを削除する 17

- 設定する
 - ・ 設定メニューを表示する 18
 - ・ 設定メニューの内容 19
 - ・ 日付／時刻を設定する 20
 - ・ microSDHC カードのフォーマット 20
 - ・ 設定をリセットする 21
 - ・ 初期値一覧 21
- microSDHC カードについて
 - ・ microSDHC カードの取り扱い方 22
 - ・ microSDHC カードの入れ方／出し方 22
- 録画ファイルについて
 - ・ 録画時間の目安 23
 - ・ 録画ファイルの種類について 23
 - ・ パソコンでファイルを見る 25

トラブルシューティング

- 故障かな？と思ったら 26

本体仕様 / アフターサービス

- 仕様 28
- アフターサービス 29

保証書

裏表紙

はじめに

免責事項／使用前の注意

【免責事項】

- ・本製品を使用することによって生じた、直接・間接の損害、データの消失などについては、当社は一切その責任を負いかねます。
- ・本製品(ソフトウェア含む)は日本国内での使用を前提としており、日本国外で使用された場合の責任は負いかねます。
- ・本製品を使用中にデータ等が消失した場合でも、データなどの保証は当社では一切の責任を負いかねます。
- ・正常に取り付けられていない場合、本製品が落下することがあります。誤った取り付け方、誤った場所に取り付けたことにより発生する製品ならびに車の異常は、当社では一切の責任を負いかねます。
- ・本製品で録画した映像は、使用目的や使用方法によっては、被写体のプライバシーなどの権利を侵害する場合がありますが、当社は一切の責任を負いかねます。
- ・microSDHC カード内のデータ加工などによるデータ破損・紛失などは当社では一切の責任を負いかねます。microSDHC カードの紛失または使用者の不注意による損傷などは保証対象外となり、当社では一切の責任を負いかねます。
- ・microSDHC カードの消耗に起因する故障、または損傷については当社では一切の責任を負いかねます。
- ・本製品の使用および取付工事に関わる車の問題に関して、当社では一切の責任を負いかねます。
- ・いかなる場合でも、取付および撤去に関わる工事費等を当社ならびに販売店で負担することができません。
- ・本書に使用されている画像はイメージであり、実際と異なる場合があります。



安定的な動作のため、**1～2週間に一度の microSDHC カードのフォーマットをおすすめします。**
microSDHC カードは消耗品です。長期間使用すると保存機能に問題が発生する恐れがありますので、**定期的に新しい microSDHC カード (Class 10 以上) に買い替えることを推奨**します。

【使用前の注意】

- ・取扱説明書および本製品の仕様に関して、改良のため予告なく変更することがあります。
- ・本書に掲載されているイラストはイメージであり、実際とは異なる場合があります。
- ・本書の内容に関しましては万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤りなどお気づきの点がありましたら、サポートセンターまでご連絡いただきますようお願いいたします。

はじめに

使用上の注意

このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に、安全上の注意をよくお読みの上、正しくご使用ください。

この項に記載しております注意事項、警告表示には、使用者や第三者への人的危害や財産への損害を未然に防ぐ内容を含んでおりますので、必ずご理解の上、守っていただくようお願い致します。

次の表示区分に関しましては、表示内容を守らなかった場合に生じる危害、または損害程度を表します。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が重傷を負う可能性、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



この絵表示は、「注意」しなければならない内容です。



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



長時間、高温・直射日光にさらされる場所や湿度の高い場所への設置、車内への放置は故障の原因となります。使用しない場合は必ず本体を外して保管してください。

警告



ケーブル類は、運転操作の妨げにならないようにまとめてください。ハンドルやシフトレバー・ブレーキペダルなどに巻き付くと危険です。

事故・ケガの原因となります。



本機は外国車では使用できない場合があります。

本機は DC12~24V 対応です。ただし、シガーソケットの形状により使用できない場合があります。



本機は運転操作や視界の妨げにならない場所に取り付けてください。

正しく取り付けないと事故・ケガの原因となります。



本機のレンズ部を清潔にしてください。

本機のレンズ部に異物またはステッカーなど視野を妨げるものがある場合には正常な録画ができません。また、周りに物が置いてある場合にもガラスに反射して見える場合がありますので、周りには物を置かないようにしてください。



本機を分解・改造したり、衝撃を与えたりしないでください。

火災・感電・故障の原因となります。



本機またはケーブルをエアバッグの動作を妨げる場所には絶対に取り付けしないでください。

事故・ケガの原因となります。



本機を医療機器の近くで使用しないでください。

電波により医療機器に悪影響を与えるおそれがあります。心臓ペースメーカー等の医療機器をご使用の場合、各機器のメーカー、医師に必ずご相談ください。



本機に付属の部品以外は使用しないでください。

指定以外の部品を使用しますと、破損、燃焼、正常に設置できず外れることがあり、危険です。必ず付属品をご使用ください。



水、湿気、蒸気、ホコリ等が多い場所には設置しないでください。

事故・火災・感電・故障の原因となります。



本機の画面が映らない、音が出ない、異常な動作をするなど故障した状態のまま使用しないでください。

ただちに使用を中止して、お買い上げの販売店またはサポートセンターまでご連絡ください。事故・火災・感電の原因となります。



走行中は製品の操作をしないでください。

必ず安全な場所に停車させ、パーキングブレーキをかけてから行ってください。



microSDHC カードを小さなお子様手の届くところに置かないでください。

誤って飲み込んだりケガなどの原因になることがあります。



注意



一定以下の衝撃／事故では、イベント録画されない場合があります。

常時録画になります。



事故が発生した場合、電源をオフにし microSDHC カードを抜いて保管することをお勧めします。

録画データが上書きされる恐れがあります。



取り付けはしっかり行ってください。

製品動作に問題を起こしたり脱落 / 落下する恐れがあります。



本機内部に異物や液体が入らないように気をつけてください。

故障の原因となります。



適正温度以上の高温ならびに以下の低温で使用しないでください。

本機は -10°C～60°C で正常に動作します。



本機を濡れた手で触らないでください。

感電やケガの原因となります。

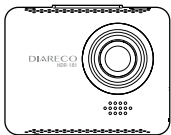


本機を拭くときにベンゼン、シンナー、アルコールなどは使用しないでください。

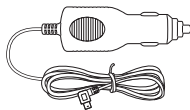
製品に傷がつくことがあります。本機を拭くときは柔らかい布を使って乾拭きをしてください。

製品内容

内容物

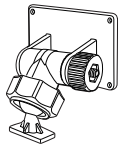


本体



専用シガー電源アダプター

OP-CA15DL
(DC12V/24V) 1.5A
ケーブル長：約 3.5m



専用取付ブラケット

OP-B181



ケーブル固定クランプ

OP-CC8

(8個)

※適切な場所、個数をご使用ください。



microSDHCカード

OP-SD8C10

(8GB Class10)



取扱説明書 兼 保証書

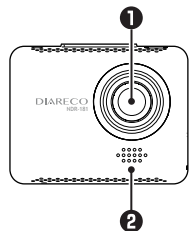
OP-M181

(本書)

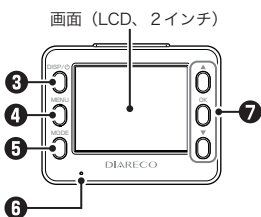
※内容物がすべて揃っていることを確認してください。
※本製品は 8~32GB までの microSDHC カード (Class 10 以上) に対応しています。
※製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

製品内容 各部の名称

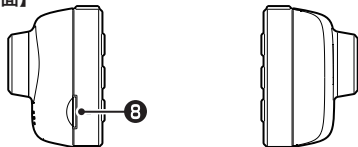
【本体前面】



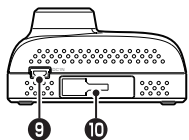
【背面】



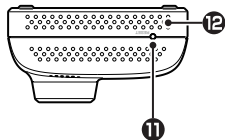
【側面】



【上面】



【底面】



- ① レンズ**
車両前方を撮影します。
- ② スピーカー**
録画ファイルの音声や、操作音が出ます。
- ③ DISP/ON ボタン**
短押し：画面表示をオン/オフします。
長押し：電源をオン/オフします。
- ④ MENU ボタン**
設定メニューを表示します。
- ⑤ MODE ボタン**
 - ・ 動画→再生モードの順にモード切替をします。
 - ・ 録画中のファイルを保護します。
- ⑥ LED ランプ**
赤色に点灯：電源がオン 消灯：電源がオフ
赤色に点滅：録画中
- ⑦ 操作ボタン**
項目の選択、決定、録画の開始/停止等を行います。
- ⑧ microSDスロット**
記録用の microSDHC カードを挿入します。(→P.22)
- ⑨ 電源端子 (DC-IN)**
専用シガー電源アダプターを接続します。(→P.10)
- ⑩ ブラケット取付レール**
専用取付ブラケットを取り付けます。
- ⑪ リセットボタン**
強制的に本機を再起動する際に使用します。
- ⑫ マイク**
本体の周囲音を録音します。

取り付ける前に必ずお読みください

取り付け時の注意事項

- 取扱説明書にしたがって正しく取り付けてください。誤った取り付けは、道路運送車両法違反となります。
- 本機は自動車のフロントガラスの上部 20%範囲内に正しく取り付けてください。
- 本製品は二輪車での使用を想定していません。二輪車での使用はおやめください。
- 取り付ける前に、本機に電源ケーブルが接続でき、操作が行える位置かどうかをご確認ください。
- シガー電源アダプターを接続し、本体が正常に動作することを確認してください。
- microSDHC カードを挿入する向きにご注意ください。
- 本機がルームミラーに接触していないか確認してください。
- フロントガラス縁の着色部や、視野の妨げになる場所に取り付けていないか確認してください。
- ワイパーの拭き取り範囲内に取り付けてください。
- 車検証ステッカーなどに重ならないか確認してください。
- エアバッグの動作を妨げる場所には絶対に取り付けしないでください。
- 専用取付ブラケットを貼り付けてからしばらく時間をおくことにより粘着強度が増します。
- 本機の近くに GPS 機能を持つ製品や VICS 受信機を設置すると、誤動作を起こす可能性があります。
- テレビ/ラジオアンテナの近くで使用すると、ノイズが発生したり、音飛び、感度低下の原因となる場合があります。アンテナからできるだけ離して設置し、干渉しないかどうかをご確認ください。
- カメラレンズ周囲に他のものを配置しないでください。映像に映り込む可能性があります。
- 取り付け時に、カメラレンズの保護フィルムを必ずはがしてください。

取り付け方法

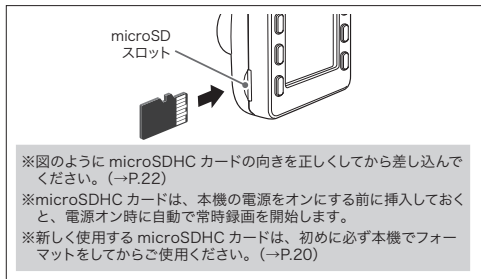
取り付け方

カメラを取り付ける

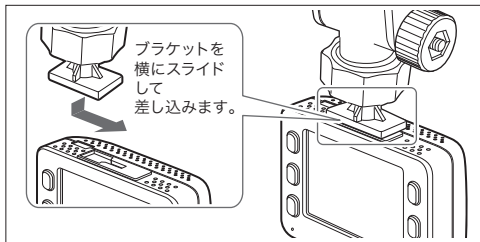
- 1 フロントガラスに取り付ける適正な位置を決め、汚れ、油分などをふきとります。



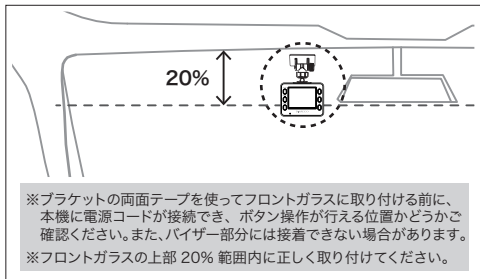
- 2 本機側面の microSD スロットに、microSD カードを図のように「カチッ」と音がするまで差し込みます。



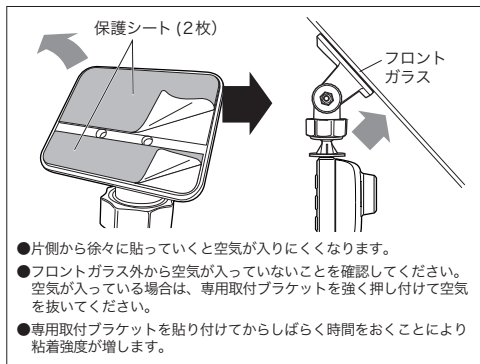
- 3 本機のブラケット取付レールに専用取付ブラケットを差し込み、横にスライドしてしっかりと固定します。



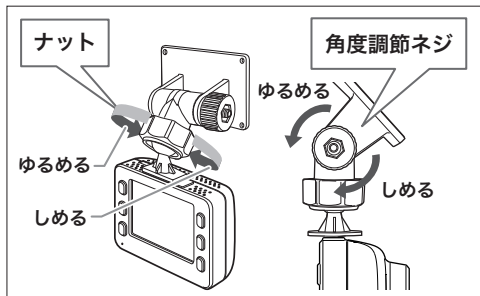
- 4 取り付ける位置に、セロハンテープ等のはがしやすいもので仮止めをしておきます。




- 5** 専用取付ブラケットの両面テープ保護シートを剥がして、フロントガラスとの間に空気が入らないようにしっかり貼り付けます。



- 6** 本機の角度を決めてから、専用取付ブラケットのナットおよび角度調節ネジを回してしっかり固定します。

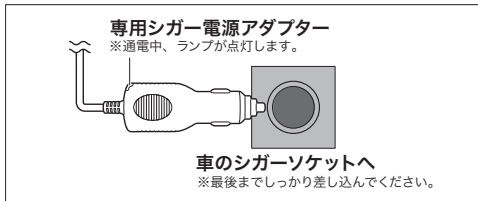


- ※ナット、角度調節ネジを適切に固定してください。緩く取り付けると、走行中にカメラの向きがずれる可能性があります。強く締めすぎると、ナットおよびネジが破損する原因となります。
- ※ナットを緩める場合、本機を回さずにナットを回してください。
- ※カメラレンズの保護フィルムを必ずはがしてください。
- ※カメラレンズに触れないようにしてください。レンズが曇り、鮮明な映像が録画できない場合があります。
- ※一度シガー電源アダプターを差し込んで、確認してください。

 電源をオンにした後、適切な場所を映しているか、画面を一度確認してください。(→P.11)

シガーソケットへの接続

シガー電源アダプターをシガーソケットに接続します。



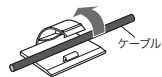
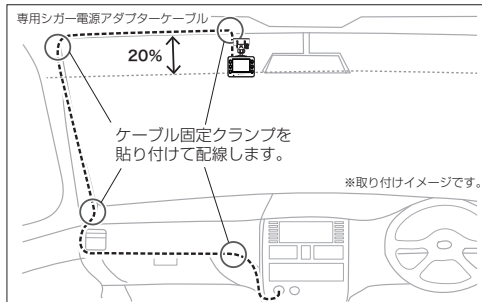
- ・シガーソケットの中に異物がないか確認してから、専用シガー電源アダプターを入れてください。
- ・本機は DC12/24V 車対応です。シガーソケットの形状（外国車等）によっては使用できない場合があります。
- ・車種によっては、エンジンを切っても電源が切れない場合があります。その際は手動で電源を切るか、シガーソケットから電源アダプターを取り外してください。



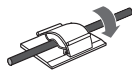
付属の専用シガー電源アダプター以外の電源ケーブルは絶対に使用しないでください。故障の原因となります。

シガー電源アダプターケーブルの配線

付属のケーブル固定クランプを使って、視野の妨げや運転操作、エアバッグ動作に支障がないように配線します。



ケーブル固定クランプのクリップ部分を開け、ケーブルを通します。



クリップ部分をフックに掛け、「カチッ」と音がするまで閉じます。

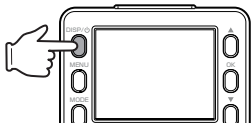
※配線によっては、まれに他の機器と干渉し合うことがあります。その場合、別の配線をお試しください。



- ・走行中、落下しないようにしっかり取り付けてください。
- ・取り付けは必ず停車した状態で行ってください。

映像を確認して、角度を調整する

本機の電源をオンにして（→P.12）画面を確認しながら、適切な場所を映しているか確認します。



ブラケットのナットおよび角度調節ネジで調整します。



カメラの映像

基本動作説明 起動する

電源をオンにする

- 1 microSDスロットにmicroSDHCカードを挿入します。(→P.22)
- 2 専用シガー電源アダプターを接続します。(→P.10)
- 3 車のACCがオンになると電源がオンになり(エンジンキー電源連動)、LEDランプが点灯します。

- ・本機の電源がオンになると「赤色」に点灯します。
- ・電源がオフになると、消灯します。
- ・録画中は「赤色」に点滅します。



- 4 起動画面が表示された後、動画モードに切り替わり、録画を開始します。

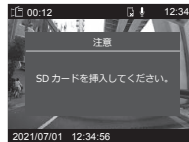
録画を開始すると、画面上部に録画時間が表示されます。



起動時に確認すること

- 日付/時刻が正しく設定されているか確認する
 - ・ご購入後は必ず、日付/時刻を設定してください。
 - ・長時間使用していなかった場合、日付/時刻がリセットされています。その際は、日付/時刻を設定してから使用してください。
 - ・設定した日付/時刻は、使用していくとずれることがあります。随時確認し、実際と異なる場合、再設定してください。(日付/時刻を設定する→P.20)

- microSDHCカードが挿入されているか確認する
- 正しく挿入されていないと、「SDカードを挿入してください。」とメッセージが表示されます。

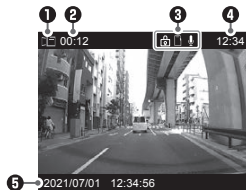


- ※microSDHCカードが挿入されていない場合、電源をオフしてからmicroSDHCカードを挿入してください。
- ※書き込み速度が遅いmicroSDHCカードを挿入している場合、正しく認識されない場合があります。class10以上のmicroSDHCカードをご用意ください。
- ※microSDHCカードが破損していると認識できません。microSDHCカードをフォーマットするか、新しいmicroSDHCカードをご用意ください。

動画モードで録画する

microSDHC カードが挿入された状態で本機を起動すると、動画モードになり、常時録画を開始します。

【録画面面】



1 動画モード

動画モードでは が表示されます。

2 録画時間

録画中は録画時間（赤）が表示されます。

3 アイコン

- イベント録画として保護されている状態
- microSDHC カードが挿入されている
- microSDHC カードが挿入されていない
- 録音している
- 録音していない

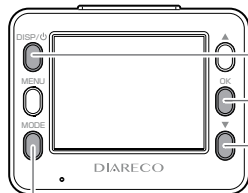
4 現在時刻

現在の時刻を表示します。

5 日時表示

現在の時刻を表示し、録画ファイルに反映されます。

【録画中の操作方法】



DISP/電源 ボタン

短押し：画面表示をオン/オフします。
長押し：電源をオン/オフします。

OK ボタン

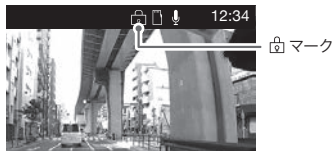
録画を停止/再開します。

▼ ボタン

音声録音をオン/オフします。

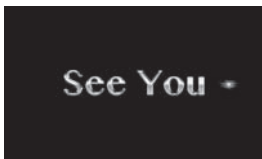
MODE ボタン

録画中に押すと、現在撮影している映像がイベント録画として保存され、画面上部に錠前マーク（）が表示されます。



電源をオフにする

- 車のエンジン（ACC）を切ったり、通電中にシガー電源アダプターを抜くと、約 10 秒後に終了画面が表示されて電源がオフになります。DISP/⏻ ボタンを長押ししても電源がオフになります。

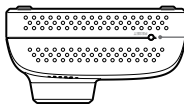


[終了画面]

リセットする

「ボタンを押しても反応しない」「画面がフリーズしてしまった」等、本機が動作しなくなったり誤動作を起こしたりした場合、専用取付ブラケットから本体を取り外して、本体底面のリセットボタンを押すと電源が切れます。

再度 DISP/⏻ ボタンを長押しして、起動しなおしてください。



リセットボタン

※先端の細いもので、軽く押ししてください。

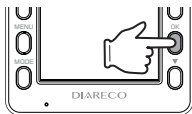
アイコン一覧

項目	アイコン	説明
音声録音		録音している状態
		録音していない状態
microSDカード		microSDカードが入っている
		microSDカードが入っていない
保護マーク		動画ファイル再生中に表示、保護されている（イベント録画）

ファイルの再生／削除

再生モードに切り替える

- 1 録画中の場合、OK ボタンを押して録画を停止します。



- 2 MODE ボタンを押して、再生モードに切り替えます。再生画面が表示されます。



【ファイル再生画面】



- 再生モード**
再生モードのとき、▶ が表示されます。
- 保護ファイル**
保護されたファイルは 🔒 が表示されます。
常時録画ファイルは何も表示されません。
- microSD カード**
 - microSDHC カードが挿入されている
 - microSDHC カードが挿入されていない
- 現在時刻**
現在の時刻を表示します。
- ファイル名**
現在選択しているファイル名
 - 常時録画 … MOVA0001…avi
 - イベント録画 … LOCA0002…avi
- ファイル数**
現在のファイル数／全体のファイル数を表示します。

ファイルを再生する

- 1 録画中の場合、OK ボタンを押して録画を停止します。



- 2 MODE ボタンを押して、再生モードに切り替えます。再生画面が表示されます。



- 3 ▲/▼ボタンで、再生したいファイルを選択します。



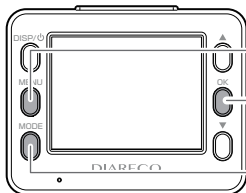
- 4 OK ボタンを押すと、ファイルが再生されます。



- 5 MODE ボタンを押すと、再生を停止し、再生したファイルの最初に戻ります。



【再生中の操作方法】



MODEボタン

再生を停止し、メニュー画面に切り替わります。

OKボタン

再生/一時停止します。

MODEボタン

再生を停止し、再生したファイルの最初に戻ります。

ファイルを削除する

●ファイルを1つ削除する

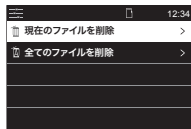
- 1 録画中の場合、OK ボタンを押して録画を停止します。



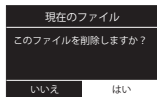
- 2 MODE ボタンを押して、再生モードに切り替えます。再生画面が表示されます。




- 3 MENU ボタンを押して、「現在のファイルを削除」を選択し、OK ボタンを押します。



- 4 「このファイルを削除しますか？」と表示されるので「はい」を選択します。



- 5 再生画面に戻ります。ファイルが削除されると、再生画面から削除されます。

※保護されたファイル  は削除できません。microSD カードをフォーマットするか、パソコン等を使用して削除してください。

●ファイルをすべて削除する

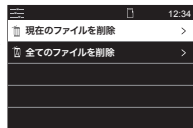
- 1 録画中の場合、OK ボタンを押して録画を停止します。



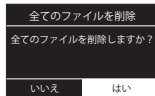
- 2 MODE ボタンを押して、再生モードに切り替えます。再生画面が表示されます。




- 3 MENU ボタンを押して「全てのファイルを削除」を選択し、OK ボタンを押します。



- 4 「全てのファイルを削除しますか？」と表示されるので「はい」を選択します。



- 5 再生画面に戻ります。すべてのファイルが削除されます。

※保護されたファイル  は削除できません。microSD カードをフォーマットするか、パソコン等を使用して削除してください。

基本動作説明 設定する

設定メニューを表示する

- 1 録画中の場合、OK ボタンを押して録画を停止します。



- 2 MENU ボタンを押します。
設定メニュー画面が表示されます。

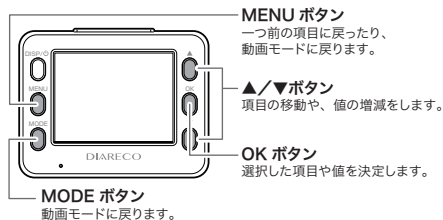


【設定メニュー画面】



選択した項目は青色で表示されます。

【設定メニューの操作方法】



設定メニューの内容

●動画設定

動画を撮影するときの詳細設定を行います。

項目	説明
音声録音 (オン)	音声録音のオン/オフを設定します。 オン/オフ
衝撃感度 (中)	G センサーの感度を設定します。 高いと敏感に、低いと鈍感になります。 オフ (G センサーオフ) / 低/中/高
操作音 (オン)	操作音のオン/オフを設定します。 オン/オフ
日時設定	日付と時刻を設定します。(→P.20)
言語設定 (日本語)	表示する言語を設定します。 日本語 / English (英語)
自動LCDオフ (1分)	何もしない状態から、画面が消えるまでの時間を設定します。※1 オフ/1分/3分
SD フォーマット	microSDHC カードをフォーマットします。 (→P.20)
設定のリセット	ご購入時の設定にリセットします。(→P.21)
バージョン	ファームウェア情報を表示します。


※1 画面表示が消えても録画は継続されています。いずれかのボタンを押すと表示されます。

※項目欄の()内は初期値を表しています。

●再生モード

録画ファイルの操作を行います。

項目	説明
現在のファイルを削除	再生画面に表示されている録画ファイルを削除します。
全てのファイルを削除	microSDHC カード内の全ての録画ファイルを削除します。

※保護されたファイル  は削除できません。microSD カードをフォーマットするか、パソコン等を使用して削除してください。

日付／時刻を設定する

- 1 録画中の場合、OK ボタンを押して録画を停止します。



- 2 MENU ボタンを押します。
設定メニュー画面が表示されます。



- 3 メニューから「日時設定」を選択し、OK ボタンを押します。



- 4 日時設定画面に切り替わります。
設定中の項目は青枠で囲われます。



▲/▼ボタン: 数値の増減をします。
OKボタン: 次の項目へ移動します。

- 5 すべて設定し終えたら、MENU ボタンを押します。
変更した数値が更新され、設定メニューに戻ります。

microSDHC カードのフォーマット

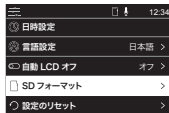
- 1 録画中の場合、OK ボタンを押して録画を停止します。



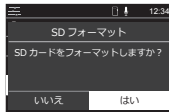
- 2 MENU ボタンを押します。
設定メニュー画面が表示されます。



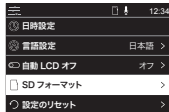
- 3 メニューから「SD フォーマット」を選択し、OK ボタンを押します。



- 4 「SD カードをフォーマットしますか?」と表示されるので、「はい」を選択し、OK ボタンを押します。



- 5 「フォーマットしています。」と表示されフォーマットを開始します。
フォーマットが完了すると、設定メニュー画面に戻ります。





・本機で初めてmicroSDHCカードを使用する場合、**初めに必ず本機でフォーマットをしてください。**

・microSDHCカードをフォーマットすると、全てのファイルが削除されますので、大切なファイルは事前にパソコン等へバックアップしておくことをおすすめします。

設定をリセットする

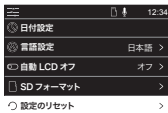
- 1** 録画中の場合、**OK** ボタンを押して録画を停止します。



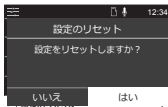
- 2** **MENU** ボタンを押します。
設定メニューが表示されます。



- 3** メニューから「設定のリセット」を選択し、**OK** ボタンを押します。



- 4** 「設定をリセットしますか?」と表示されるので「はい」を選択し、**OK** ボタンを押して設定をリセットします。



- 5** すべての設定がリセットされます。

リセットが完了すると、設定メニュー画面に戻ります。



初期値一覧

項目	初期値	説明
音声録音	オン	録画と同時に音声を録音します。
衝撃感度	中	イベント録画を行う際の衝撃感度が3段階の中になります。
操作音	オン	操作音が出ます。
言語設定	日本語	日本語で表示します。
自動LCDオフ	1分	何もしない状態から1分で画面が消灯します。

※ラストメモリーや設定保持のため、充電電池が内蔵されています。

microSDHC カードについて

microSDHC カードの取り扱い方



- ・ microSDHC カードの抜き差しは必ず電源を切った状態で行ってください。
- ・ 本機は 8~32GB までの microSDHC カード (Class10 以上) に対応しています。

※必ず Class 10 以上を使用してください。

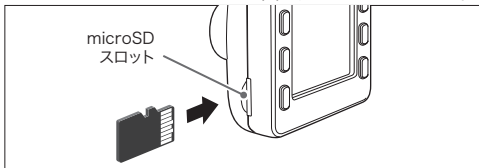
※製品の性質上、全ての環境、組み合わせの動作を保証するものではありません。

- 新しく使用する microSDHC カードは、初めに必ず本機でフォーマットをしてからご使用ください。 (→P.20)
- 端子部には、手や金属が触れないようにしてください。
- microSDHC カードに衝撃を与える、曲げる、落とす、水に濡らすなどはしないでください。
- 安定的な動作のため、1~2週間に1度、microSDHC カードのフォーマットを推奨します。必要なデータがある場合は、バックアップをしてから実行をしてください。
- microSDHC カードは消耗品です。長期間使用すると保存機能に問題が発生する恐れがありますので、定期的に新しい microSDHC カードに買い替えることを推奨します。
- 本製品はファイルシステム FAT32 でフォーマットした microSDHC カードしか認識できません。

microSDHC カードの入れ方 / 出し方

【microSDHC カードの入れ方】

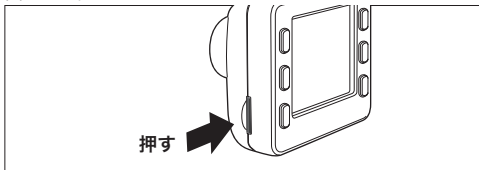
本体の電源が切れていることを確認してから、microSD スロットに microSDHC カードを図の向きに差し込みます。



※microSDHC カードの向きに注意してください。
※カチッと音がするまで、奥まで差し込んでください。

【microSDHC カードの出し方】

本体の電源が切れていることを確認してから、microSDHC カードの中央部を押して、microSDHC カードを取り出します。



※microSDHC カードの飛び出しにご注意ください。

録画ファイルについて

録画時間の目安

下記に表示された録画時間は目安時間であり、使用状況によって異なります。

【録画時間の目安】

解像度	8GB	16GB	32GB
HD (1280x720)	約70分	約140分	約280分

※常時録画、イベント録画(Gセンサー、手動)によるすべての録画時間の合計です。

※スピードクラス：Class10 を使用

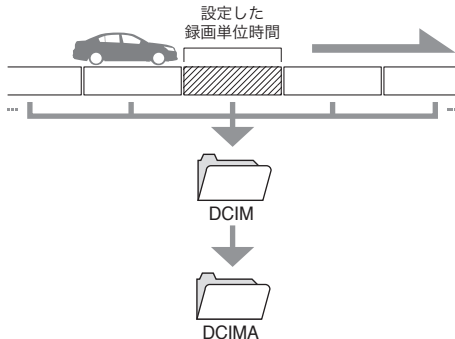
※上記の値は目安です。

録画ファイルの種類について

【常時録画ファイル】

本機が起動してから終了するまで録画する、通常の録画ファイルです。設定された録画単位時間ごとに記録します。

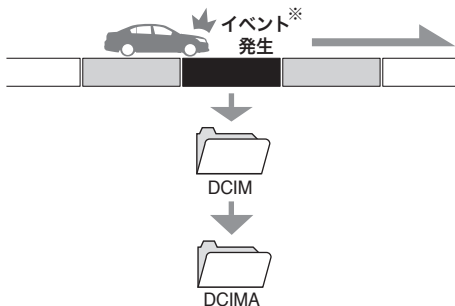
- 1ファイルあたりの録画時間は1分に固定されています。
- MOVA0001.AVI、…、という形式で、microSDHC カード内の「DCIM」>「DCIMA」フォルダに保存されます。
- 容量が不足すると一番古いファイルから上書きして保存します。



【イベント録画ファイル】

Gセンサーが一定以上の衝撃を感知したり、録画中に **MODE** ボタンを押すと、イベント録画として保存されます。

- 保護された状態で保存されます。ファイルを削除したい場合は、パソコンなどを使って削除してください。
- LOCA0001.AVI、…、という形式で、microSDHC カード内の「DCIM」>「DCIMA」フォルダに保存されます。
- イベント録画ファイルは上書きされませんが、microSDHC カードのフォーマットを行うと削除されます。



※常時録画中に1ファイルの開始10秒間にイベントが発生した場合はその直前のファイル、残り10秒間にイベントが発生した場合はその直後のファイルが、イベント発生ファイルと共にイベント録画として保存されます。



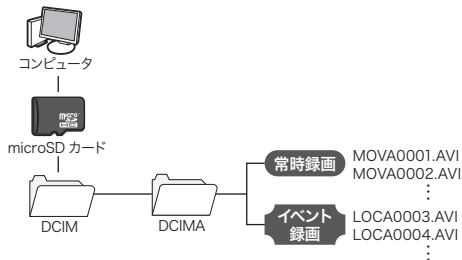
- ・microSDHC カード内に、イベント録画ファイルで容量が不足してくると、「空き容量がありません。」とメッセージが表示され録画ができなくなります。その場合、別のmicroSDHCカードを用意するか、ファイルをパソコン等にバックアップしてからmicroSDHCカードのフォーマットを行い、空き容量を確保してください。
- ・常時録画は上書きされますので録画し続けますが、イベント録画ファイルでいっぱいになると、録画ができなくなります。

パソコンでファイルを見る

録画ファイルはパソコンで再生することができます。

- 1 パソコンに microSDHC カードを挿入します。
(別売の microSD カードリーダー等を使用します)
- 2 リムーバブルディスクの microSDHC カードを開きます。
- 3 「DCIM」フォルダを開きます。
さらに「DCIMA」フォルダを開きます。
- 4 録画ファイルは、以下のプレーヤーで再生できます。
 - コーデックに対応した動画プレーヤーAVI (ビデオ: MJPEG オーディオ: PCM)

【フォルダ構造】



【パソコンでの表示画面】



- 1 表示画面 選択したファイルの映像が流れます。
- 2 録画日時 録画した日時を表示します。

※すべてのパソコンにおいて動作を保証するものではありません。
※本機とパソコンを USB ケーブル等で直接接続しないでください。

故障かな?と思ったら

症 状	処 置	
電源が入らない	専用シガー電源アダプターが正しく接続されているかご確認ください。	P.10
microSDHC カードに録画できない/ microSDHC カードが認識できない/ 「SD カードエラー」とメッセージが表示される	microSDHC カードが正しく挿入されているか確認してください。 microSDHC カードをフォーマットするか、新しい microSDHC カードに交換してください。microSDHC カードは消耗品ですので、長期間使用した場合、正常に動作しない場合があります。(※正常に認識できない場合、microSDHC カードが破損している可能性があります。)	P.22 P.20 P.22
常時録画ができない	保護された常時録画ファイル (イベント録画ファイル)、または別のファイルで容量が不足していると、常時録画ファイルが生成できません。ファイルを削除する、もしくは microSDHC カードのフォーマットを行ってください。	P.17 P.20
イベント録画ができない	衝撃感度の設定値を調整してください。	P.19
音声録音ができない	音声録音の設定がオンになっているか、ご確認ください。	P.13 P.19
	本機のマイク部に異物がないか、マイク部を遮るものがないかご確認ください。	P.6
映像が汚い、映像が乱れる	カメラレンズまたは車のガラスを乾いた布などできれいに拭いてください。	P.8
	他の電子機器 (GPS 機能付き製品、VICS 受信機、TV/ラジオアンテナ等) が影響している可能性があります。その場合、できるだけ離してご使用ください。	P.7
	カメラレンズの保護フィルムを剥がしてください。	P.9

症 状	処 置	
画面が消えてしまう	本体の電源がオンになっているかご確認ください。	P.12
	「自動 LCD オフ」が設定されていないかご確認ください。 ・常に画面表示をしたい場合、設定を「オフ」にしてください。 ・画面表示が消えているとき、任意のボタンを押すと表示されます。	P.19
操作が効かない／画面がフリーズして動かない／誤作動を起こす	本体の電源をオフにしてから、再度電源をオンにしてください。 それでも解決しない場合、本体底面のリセットボタンを押して再起動を行ってください。	P.14
日付がリセットされてしまう	長時間使用していなかった場合、日付／時刻がリセットされてしまいます。その際は、「日時設定」の設定をしてください。	P.20

上記で問題が改善しない場合、または部品の追加購入について

エンプレイス・サポートセンター **0570-005-051** までご連絡ください。

仕様

サイズ／重量	約 (W) 65×(H) 51 ×(D) 34 mm / 約 65 g
記録媒体	8GB microSDHC カード (Class10) 付属
	8~32GB microSDHC カード (Class10 以上) に対応
カメラ	100 万画素 CMOS センサー 搭載
	対角 85°/水平 75°/垂直 43°
	HD 1280×720
フレームレート	27 fps
音声	マイク、スピーカー内蔵
G センサー	3 軸 G センサー
電源電圧	DC5V (専用シガー電源アダプターで DC12V / 24V 車に対応)
最大消費電流	400 mA
動作温度	-10°C ~ 60°C
録画	常時録画 (録画単位時間: 1 分)
	イベント録画 (録画単位時間: 1 分)
	エンジン オン/オフ に連動して記録
動画ファイル形式	AVI (ビデオ: MJPEG、オーディオ: PCM)*
LCD (液晶ディスプレイ)	2 インチ液晶

※一般の動画プレーヤーで再生できます。AVI(ビデオ:MJPEG、オーディオ:PCM)が再生可能なプレーヤーが必要です。

本体仕様／アフターサービス

アフターサービス

保証について

本製品の保証期間はご購入後1年間です。
保証期間中は保証規定に従って修理させていただきます。
保証期間外でも修理により性能が維持できる場合、お客様のご要望により有償修理させていただきます。
(消耗品は原則的に保証対象外となります。)

修理に関するご相談窓口

受付時間をご確認の上、エンプレイス・サポートセンターにご連絡ください。

■アフターサービス及び製品に関するお問い合わせは
「エンプレイス・サポートセンター」までお願いします。

0570-005-051 平日 午前 10 時から午後 5 時まで
(土日祝祭日、当社の休日を除く)

休日前後は電話がつながりにくい場合があります。
その際は時間をおいてからおかけ直しいただきますようお願い致します。
アフターサービスのためにサポートセンターに商品をお送りいただく場合の送料は、
保証期間内外を問わず、お客様のご負担となります。

販売元：株式会社エンプレイス